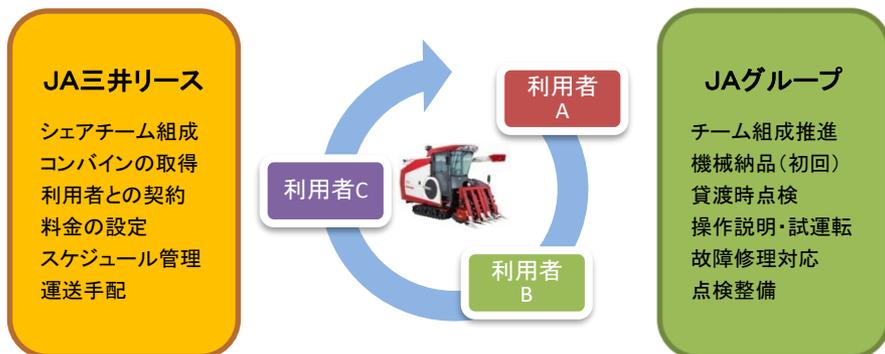


高額な大型コンバインの共同利用を促進し、生産者の年間機械利用経費の低減に寄与します。

<農機シェアリースの概要>

年間の稼働時間が少なく、高額な大型コンバインを、作業時期の異なる3軒の生産者で共同利用していただきます。



※契約は2年間の利用が条件です。
 ※利用日数は20日間、利用日程は下記の①～③で固定です。
 ①8月10日～30日 ②9月10日～30日 ③10月10日～30日
 ※利用料金は、一律2,350,000円(消費税等別)です。
 ※契約は、JA三井リースと利用者間で締結します。

<利用者のメリット・デメリット>

メリット	<ol style="list-style-type: none"> 農機コストの低減ができます。 格納整備費用や農閑期の車庫が不要です。 規模拡大途上の需要を満たし、効率的な機械利用ができます。 新品～2年目のコンバインを使用するので、古い機械に比べてトラブルの不安が減少します。
デメリット	<ol style="list-style-type: none"> チームが組成できない場合、お断りすることがあります。 共同利用のため、利用要件やルールが厳格です。 天候不良の場合でも、利用日の変更はできません。 代車はありません。

<利用者の要件> ※1～4を満たす生産者を対象とします。

- コンバインを1台以上所有していること
- セルフメンテナンス(注油、刈刃・消耗部品交換、返還時清掃)スキルを有していること
- 圃場間移動の自走が1km以内であること、または6条刈コンバインを搬送可能な車両を所有していること
- 利用終了後返還する際、マニュアルに従ってコンバイン清掃実施後、期日までに農機センターへコンバインを搬送すること

<シェアリース利用による農機コスト低減例>

対象型式: ヤンマー 6条刈自脱型コンバイン
 YH6101QJU (分草パイプ含む)
 メーカー希望小売価格: 13,611千円(税抜き)

【年間経費の比較(消費税等別)】

購入		農機シェアリース	
項目	金額	項目	金額
減価償却費(年間)	1,555千円	シェアリース利用料金	2,350千円
税金・保険料・車庫費等	544千円		
格納点検・修理整備料	588千円		
合計	2,687千円	合計	2,350千円

購入する場合と比較し、12.5%のコスト低減となる。

※シェアリースの利用料金には、税金・保険料・車庫費等の費用が含まれています。
 (燃料、アドブルー、注油オイルなどの消耗品代、セルフメンテナンス費用は除く)
 ※利用者の責による破損・故障等の修理費用は、利用者の負担となります。
 ※購入時の年間減価償却費は、7年定額法で試算しています。
 ※上記シェアリース利用料金は、令和5年度の新規利用の金額です。